

地域の学校応援団!!

長泉町地域学校協働本部だより
第9号
令和4年3月
発行 地域学校協働本部
実行委員会事務局

みなさんの知識や経験が長泉町の子どもたちを育みます

ボランティア募集

長泉町では、小・中学校の授業、放課後などの活動で子どもたちをサポートするボランティアを募集しています。子どもたちの成長を見守りながら、みなさんの知識や経験、生涯学習での学びを生かしてみませんか？

地域学校協働本部事業

小学校支援

- ・ミシン、調理実習補助 ・ICT活用、タブレット操作支援 ・日本語支援や簡単な通訳
 - ・大正琴、空手、フラダンスなど各種体験活動 ・学校花壇整備、草取り、植木の剪定
 - ・学習用畑の畝づくり ・校内清掃や消毒 ・個別面談時の託児 など
- ※学校ごとに内容が異なります。各校の依頼内容についてはお問合せください。

中学校支援

- ・試験前の補習（主に数学・英語）支援
- ・着付け、太極拳など各種体験活動 など

放課後などの活動支援

放課後子ども教室「のびのびスマイル」

と き：水曜日の放課後
午後3時頃から1時間程度
場 所：町内各小学校の運動場
事業内容：小学生が自由に遊ぶ活動
対 象：小学校1～6年生
ボランティア内容：
遊びを見守る、一緒に遊ぶ
遊びを教える

わんぱく通学合宿

と き：2泊3日（時期は調整中）
場 所：コミュニティながいずみなどの公共施設
事業内容：
小学生が学校や家庭を離れ、公共施設に宿泊し、仲間と協力して自分たちの力で生活体験をする活動
（平日に行うため日中は通学します。）
対 象：小学校4～6年生（30名程度）
ボランティア内容：宿泊体験の企画や運営、宿泊の補助、活動中の子どもへの支援



- ・参加回数…都合のつくときだけでも構いません。無理をせず**できるとき**にご協力ください。
- ・教える経験…どなたも「経験ゼロ」からのスタートです。また、子どもたちにとっては、「地域のみなさん」に教えていただくことこそが大きな学びです。みなさんの知識、経験、技術や特技を伝えていただきながら、みなさんと交流し、同じ時間を過ごす中で、子どもは様々なことを感じ成長します。ぜひみなさんのお力をお貸しください。

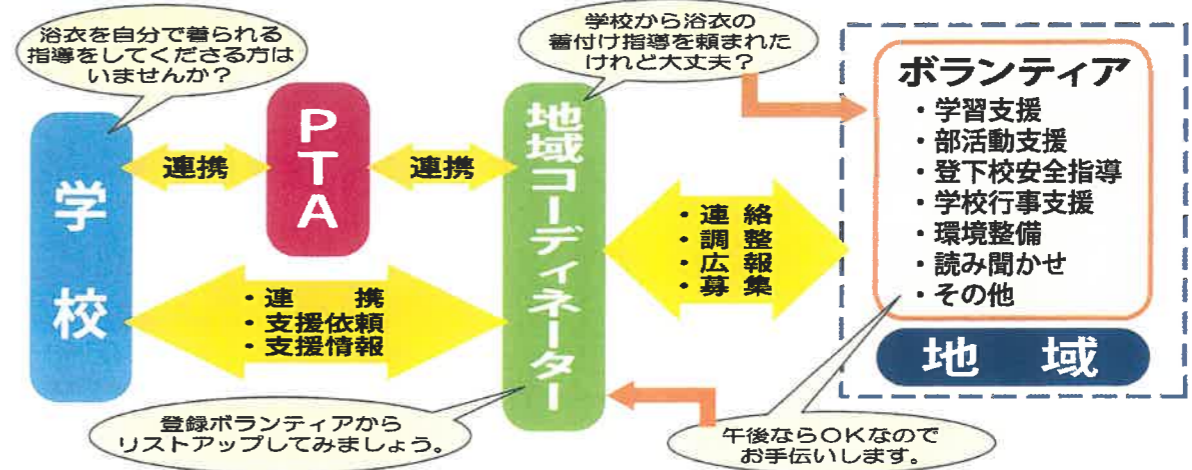
まずはボランティア登録を!

多くのみなさんのボランティア登録をお待ちしています。登録の際は、希望するボランティア活動を、電話・メールまたは生涯学習課窓口でお知らせください。

【問い合わせ先】 長泉町地域学校協働本部事務局（生涯学習課内）
電 話：055-986-2289
メール：syogai@town.nagaizumi.lg.jp



地域学校協働本部事業のしくみ



地域学校協働本部事業は、地域のマンパワーを効果的に活用し教育の充実を目指すものです。

子どもたちは地域のみなさんから多くのことを学び、成長しています。そして、「地域社会のたくさんの方々のあたたかい眼差しの中であらゆる子どもは、地域に対してより強い愛着を形成する」とも言われています。地域の方々にとっては、長年培った専門的な知識や技術、経験を生かすことができる、「活躍の場」であり「輝ける場」です。みなさんの力で地域も学校も、一緒に元気にしていきましょう！

ボランティア活動を行うために、町内の各小・中学校には、地域コーディネーターが1名ずつ配置されています。

地域コーディネーターは、さまざまな学校支援の活動や地域交流活動を実施するために、学校のニーズと支援活動を行うボランティアとの調整を図り、学校と地域の相互理解を深めながら、地域学校協働本部事業を推進するための「核」となる存在です。

わたしたちがコーディネートします!



長泉小コーディネーター 八山 富美代さん
南小コーディネーター 渡邊 靖子さん
北中コーディネーター 花房 由美子さん
長泉中コーディネーター 内藤 路子さん
北小コーディネーター 山崎 さつきさん
南小コーディネーター 沼上 律子さん



小学校支援

学校支援活動が控えられている中、久しぶりに勉強机と椅子の調整に参加。身長に合わせて調整穴を変更し固定するもので、直すものが多く、集まった人で協力しました。

学校生活の中で一番身近で長い時間共にする机と椅子なので、ミスマッチがあると姿勢や視力、頭痛など影響が大きいです。こまめに整備する必要を感じました。デジタル化が進むのに合わせ、机と椅子もメンテナンスのやり方を考える必要がありそうですね

(花房 克己さん)

参観日の受付のお手伝い

をしました。コロナ禍の今、参観もいろいろな制約がありますが、学校と家庭の連携で、スムーズに消毒、検温、出席確認ができました。携帯電話のアプリを使い学校とのやり取りをしている事を知り、「時代だなぁ、すごい!!」と思いました。

コロナが終息し、大切な時間を無駄にすることなく、子供達の頑張っている姿を、早く自由に見られる日が来ますようにと心から願うばかりです。

(松本 貴子さん)

児童生徒作品展

昨年度から児童・生徒作品展の受付ボランティアをさせていただいております。

今年度は、長泉小学校三年生の作品展の見学に立ち会い、消毒や検温を手伝いました。児童のみなさんは、検温のためにおでこを出してくれたり、帽子をとってくれたりして、協力してくれました。

楽しい時間をありがとうございました。

(落合 光代さん)

ボランティアとして、長泉町児童・生徒作品展の受付をさせていただきました。小学生から高校生まで各学年の力作が展示されており、低学年の児童にとっては、これからの成長に向けた良い動機づけになるのではないかと思います。

作品を愛でる親子連れを見るにつけ、こちらも穏やかな気持ちになりました。関係者のみなさまに感謝申し上げます。ありがとうございました。

(山崎 恵介さん)

今年で10周年!

地域学校協働活動

私は南小の門松づくりに関わって、7、8年ほどになります。児童のみなさんと同い年のころの正月風景を思い出すと、多くの家庭で門松が家の前にあり、「正月」という一つの季節の節目であり、一つの文化であることを体で感じられました。しかし、最近ではこの正月の象徴でもある「門松」も減り、普通に日常が流れるだけで感動も少なくなりました。「門松」は日本人の文化の一つであり、今後も継承されるべきものの一つと思っています。

(山田 政利さん)

昨年、子供が五年生になるときにミシンボランティアに登録しました。先生方の教え方の違いを面白いなと思ったり、積極的な子、消極的な子、我が道を行く子、興味を持っていない子、色々な子がいる中で自分なりに頑張っている姿が微笑ましく思えたりしました。我が子の様子を見るために始めたボランティアでしたが、私が子供達に元気をもらえ、ボランティアに入る日が楽しみになりました。今年度は活動できずに残念でしたが、今後も続けていきたいです。

(山田 栄子さん)

中学校支援

何年かぶりの中学生との交流に期待感を抱きながら、ミシン支援ボランティアとして中学校に伺いました。感染対策をし、タブレットを使つての現況の授業を体験しました。そのタブレット入れの製作です。生徒さんの活動を見る楽しさや新鮮さ、共に活動する喜び、未来を担う長泉の生徒さん達を身近で見ることができ、期待通りの時を過ごすことができました。

子どもたちの「新春版福」を願っています。

(渡邊 悦子さん)

コロナ禍で小学校では畑の草取りと畝づくりしかできませんでしたが、長泉中学校でタブレット入れのトートバック作成のミシンボランティアをさせていただきました。他は長中の同窓生と廊下の中央の白線引きや玄関前の植木の手入れと草取り、あったか体験のお手伝い等をさせていただきました。あったか体験ではボランティアどころではありませんでしたが、生徒のみなさんに楽しい学校生活を送ってもらえるようこれからも続けたいと思います。

(諏訪部 ムツミさん)



花の植え替え



机と椅子の調整



門松づくり



植木の剪定



下駄箱修理



畑の整備



あったか体験講師



スタッフ研修会



児童・生徒作品展



車いす体験講師

作品を鑑賞しましたが、さすがに選ばれただけあって、どれも素晴らしいものでした。版画のような絵、切り絵の龍はどうやって描くのか、のびのびと描かれた絵は私には思いもつかない構図のものもあり、圧倒されました。工作もアイデアに満ちて、ていねいに作られています。高校生の作品はプロ級で、将来はその道に進むのかと思わせるもので、楽しい時間を過ごしました。

(喜久知 麻子さん)

コロナのオミクロン株が暴れ始めた頃、小・中・高校生達の作品展が開かれ、受付を手伝いました。手指の消毒、検温、記名をしてもらい密にならないう案内する。子供達の選ばれた作品を一堂で見られるのは昨年からの野菜の切り口に絵の具をつけて塗り、魚や動物を表現する一年生。版画で生き生きと表現した絵、中・高生の美術部の素晴らしい作品。ボランティアをしたので見ることができ、一期一会を楽しみました。

(花房 由美子さん)

